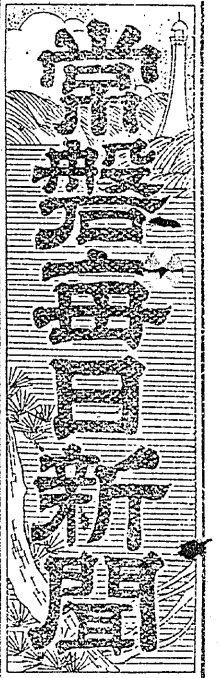


刊夕日七廿月二



定額一圓五錢... 發行所 東京市本町三丁目

### た力生活より能動生活へ (中)

高 巢 寛 爾

假りにベルグソンの創造的進化論に以つてすれば、流轉極りなき萬有の中に、一定不變にして何時にも適合し得る習慣と云ふものを考へる事は不可能でありませぬ。従つて私共は其の時代に最良の習慣とした事も、次の時代否、次の日には不良なる習慣として、勇敢に排除す可きものあるを覺悟しなければなりません。

御覽なさい。偉大なる哲人學者は學的習慣の破壊者に他ありません。大政治家は政治因襲の改造より、大藝術家は藝術的傳統の革命より出發してゐるではありませんか。要するに天才と云ひ偉人と云ふは、即ち傳統習慣の良き變更又は創造

者の別名であります。例へば米國があの強烈な飲酒の習慣を斷然法律を以て禁じたるは、其實施には難色ありと雖も、習くわん改造の意氣は採つて以つて私共の學ぶ可き點と信するものであります。

諸君、我國の今日あるは明治維新に際して先づ七百年傳統の政權を返上して、凡ゆる因襲的制度文物に劃期的大變革を斷行した事にあるは、つい先日的事實であります。翻つて國家廢滅の真相が、傳統習くわんの傀儡であつた幾多の國家や民族の哀話が充滿してゐる事を忘れてはなりません。然らば今日の社會は果して能動的意志の日本でありませぬ。

### 高月會句抄 (一) (二月例會)

(牙え返る)

黙々の未決の窓や牙え返る 秀 峯  
 牙え返る夜更けの窓の絃歌かな 曉 美女  
 雨煙る野風呂の石や牙え返る 天 仙  
 桃生けし水の冷たきさえ返る 城 山  
 さえ返る宵を消え行く鐘の音 曉 美女  
 さえ返る湯上りの頬赤らみて 閑 月

せうか?  
 例へば刑法に於ける姦通罪が妻のみを罰して夫は咎めない如き、又民法が妻を白痴癲癇と同列に無能力者の取扱を爲せるが如きは、我が男尊女卑の醜惡なる傳統以外の何物でもありません。



### 病床吟

三村哲郎

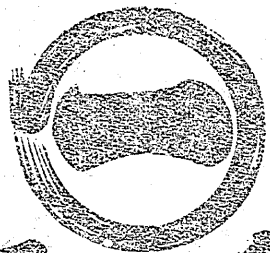
暫らくは無理をするなどと言ふ醫師の言葉に嘘はなければど何となく九と云ふ字の氣に掛る此の頃の病む我れに

何處からか我が寢し部屋に流れ来るアヅマリヤの淨き吹かも此の藥飲めよと言ひて置き去りし粉藥の苦き味かも

床得て伏したる日より七日経て差し出したる腕の細さよまた夜となりしにしか灯のつきてねむれぬ事の心苦しき

### 磐城名城産

らか鹽と節鯉



# 魚問屋

店理代平命生本日大最優最  
 榮 盛 賀 志  
 番一二三電 目丁四平

セメント 壁用材料  
 コールタール  
 ペンキ塗料  
 板ガラス

磐城セメント株式會社  
 代理店 西村屋藥舖  
 平町二丁目電三

花環 蓮華  
 造花  
 新らしく安い  
 靈柩自動車御用

町川新町平  
 屋本橋  
 番三六一話電

平町鍛冶町吉田屋吳服店西隣り

## 歯科

口腔外科 齒槽膿漏科  
 治療科 補綴科 齒列矯正科

◇受付は午前八時より午後八時まで  
 但し急患者は此の限りにあらず

東京齒科醫學士 中村文一

### 中村齒科醫院

春向新色澤山入荷致しました  
 御値段は 一オンス十五錢

# 毛糸

田町 三宅トヤ糸店

今年是不景氣

サルの年...  
 第一時計より  
 常に商品の確實と流行の弊は時代のスタイルを切つて顧客本位を生命として各位様の御来店をお待ちして居ります

御注文及び修理は 電話一九五番へ

鐵道省御用 金 光 堂  
 平五(釜屋向以) 電話一九五番

花柳病科 專門  
 木村外科醫院  
 入院自炊の便あり  
 平町五丁目橋際 電話三〇九番

# 米は地主側に

## 小作人は今迄に手放し済み

### 平町在米調査

平地方は米價が再び高値を示して来たので平町役場では在米を調査した處に依ると殆んど小作人は今迄の高値に手放し済みとなつて仕舞つたが地主の中には未だ高値を豫想して放さぬ

者多く現在地主の持米は千六百六十俵に對して小作人の持米は僅かに廿俵に過ぎない此外公共團體の持米は四十俵で在米高の九分九厘が地主側の手に残つて居ると

とする礦區稅の滞納者に對しこの程差押へ處分を行つたが來月四日左記滞納者の礦區を競賣する事となつた

# 大口に購入

## 肥料を東京から

### 石城郡農會が斡旋する

石城郡農會ではそろ／＼農家の肥料需用期に入つたので購入方法に就き從來迄は個人的に直接小賣商人より求める者が多く爲めに過燐硫酸窒素等の肥料は割高につく場合が多かつたので今度からは各村の組合をして直接東京より大口に購入せしめる事になり郡農會でも東京方面と聯絡を取り種々の便を圖ることになつたと

# 白米

## また騰る

平町米穀商組合では二十五日から白米相場を各等一斗十錢の値上げを行ふべく協定し即日實行した

# 礦區競賣

採掘稅を滞納  
平稅務署では昨年末を納期

# 平町小名濱間の

# 自動車道路

## 愈よ實現か

### 土地買収も纏る

小名濱町と平町との貨物の輸送連絡を目的とし小名濱町小野普平氏等によつて計畫

その筋に認可申請中の平小名濱間自動車専用道路の開設は前内閣の手に握

# 江名濱も

# 陳情

漁港補助申請  
石城郡江名町河野町長同町中の作大漁業組合長外數氏は廿六日井上縣會議員に伴はれて出縣し同漁港修築費國庫及び縣費補助支給方に

# 養蠶同業組合

## 明日總會開催

既報石城養蠶實行組合通常總會は明二十八日團體事務所に開き左の議案を協議する

△七年度組合經費收支豫算の件  
△七年度組合經費分賦收入方法の件  
△一時借入金金の件  
△歳計現金預入所指定の件  
△議事規程制定の件  
△紛議調査及び仲裁規程制定の件  
△旅費支給規程制定の件  
△組合活動方法の件  
△實行組合事業に關する件

# 平町人事

△搔樋小路二五 菊地賀造  
△一丁目二二 齒部國安氏

就き村井知事に陳情する處があつた

# 果樹栽培

# 組合

## 小川に組織

石城郡小川村果樹栽培業者は郡農會橋本枝手の斜旋に依り組合組織準備中の處昨日同村小學校にて發會式を舉行左の役員を決定した  
(會長)松本忠里(副會長)庄司傳治(評議員)三瓶繁治外十三名

# 急告

## 博覽會場内飲食店募集

- 第一會場内 二ヶ所
- 第二會場内 四ヶ所
- 第三會場内 三ヶ所

賣店敷地料壹坪二付金拾圓也

右希望者は二月末日マデ申込相成度但シ申込満員ノ際ハ即時切可申候

# 昭和産業博覽會

## 第一會場内事務所

# 貸切の●●●

## 御用命は?

獅子吼(四四九)ノ勢デ  
マツサキ

眞先ニ……(マツサキ)

三九二タクシーへ!!!

平新川町十九

# 木村病院

電話一六四番

産人科 院長 木村寅次郎  
整形外科 醫學士 松永憲一

印刷物の御用命は總て印刷日每警常  
株式會社 印刷日每警常  
電話三六〇番

# 女を勝手に

## 賣飛さうとして

### 果さぬ腹癒せに 所持金品を窃取逃走

石城郡湯本町上町加瀬トミノ(三)は數年前夫に死に別れ入山炭礦の後山婦となり三名の幼兒を抱いて細い煙を立して居たが最近神經痛に悩んで坑内働きが出来ず他に適當な職業を求めて居た處隣家の金成吉之助(三)が千葉方面の紡績工場へ世話するからと親切ごかしに本月十五日連立つて出掛け

# 虎眼

## 七百七十人

平町に於けるトラホーム患者は七百七十人あり町役場でも極力患者の減少に努めて居るが各町内でも患者の多いのは研町、古鍛冶の五十二名、北白銀の五十一名、胡摩の四十八名等である

# 國家事變と

## 婦人の覺悟

### 聯合女子青年團に白石丈夫氏が講演

既報石城郡第三方面聯合女子青年團にては廿九日午前十時から平館に於て開會、東京誠忠會理事白石丈夫氏の『國家事變と婦人の覺悟』と題する講演あり終つて活動寫眞の餘興が催される

# ガマ口

## スリ取らる

石城郡内郷村字宮雜貨商新

田余治(三)は廿九日午前十時頃商用の爲め四倉へ向ふ途中平町三丁目附近で四倉の自動車に乗らうとした際懐中して居た現金四十七圓餘在中の墓口が形もないので青くなつて尋たが發見されず平署に届出たが難路中にスラれたらしいと

# 寄附

## 第三校へ

平町五丁目青年分團では廿五日平第三小學校に柱時計一箇を寄附したが同く月見町二六の山崎マッさんは雜

# 人口も戸數も

## 此の増加

平町現在の戸數及び人口を昭和四年度當時と比較して見ると四年度の戸數は四千七百一十一戸、人口二萬七千九百九十八人であつたが現在に至つては全戸數四千八百八十八戸、人員二萬七千七百四十人となり戸數に於いては九十七戸、人口は五百四十二名を夫々増加してゐると

# 不良

濱三郡地方は昨年暮以來降雨量極めて少く農作物の發育に至大の影響を與へてゐるが就中大麥は播種後全く雨量のないため發芽發育共に不成績で病害蟲の發生す

### 明日のラジオ

廿八日

今晚の部

- 後六、三〇 英語講座「中等科」第三講の六 高田敏
- 後七、三〇 滿蒙事情特別講座「我國の人口問題と滿蒙」東京帝大教授 農學博士那須皓
- 後八、〇〇 連續講談「花川戸助六」三席 田邊南龍
- 後八、三五 長唄「船辨慶」朝日講堂長唄會命命より
- 中繼 芳村伊十郎外
- 後九、三〇(奉天より)「愛

### 明日の部

- 前九、一〇 榮養料理「味噌おでん」ホウレン草の浸し」榮養研究所
- 前九、三〇(子供の時間) 童謡とグアイオリン合奏

東京市内小學校兒童

# 商業補習

## 卒業式

平商業補習學校にては本日午後七時より同校講堂に於て卒業式を舉行するが本年度卒業生及優等生は左記の如くである(○印は優等生)

- (前期)小野安之助(齊藤正二、佐藤正治(後期)伊藤正福、島英雄(高木義明、青木正、青木義夫

# 顔面目がけて

## 出刃を投付く

### 昨夜宮の血塗れ騒ぎ

石城郡内郷村大字宮字金坂飯場戸澤爲三郎方坑夫茨城縣久慈郡豊田村生れ一澤房之助(三)は昨夜同飯場にて同僚の石城郡植田町生れ荒木清(三)と飲酒口論となり出刃を投付く荒木清の顔面に全治三週間を要する

# 親の金

## 二百圓を持出し

### 炭礦坑夫に零落

宮城縣氣仙沼町西町の高木民藏次男政夫(三)は本月十八日頃東京で働くからと親父の金二百圓餘を懐中にして飛出したので父親は東京の各署へ搜索願を出したが判明しなかつた處最近石城郡内郷村炭礦で働いて居るらしく聞込み同人の搜索願を平署に願出た

# 統計講習

## 草野村で

石城郡草野村では二十七八の兩日統計調査員指導の目

# 求人部

- △農夫 卅歳 尋卒 月八圓 (高久村某)
- △旅館女中 四十五歳迄
- △求人之部
- △製板職 卅二歳 尋四修
- △給料面談 (平町某)
- △集金係 四十一歳 高卒
- △給料面談 (平町某)
- △指物工 十八歳 高卒 給
- △料面談 (平町某)
- △乾物店員 十九歳 高卒
- △給料面談 (双葉郡浪江町某)

# 小説 七五郎

(百六十三)

渡邊 默禪 作  
布施平八郎 畫

【載轉禁】

「ほとぎす (7) 惜い奴だ」とは言つてゐるが、今の所別に……何か考へがあるやうに見えるけれど」

「意氣地なしね、そんな人に此方から足を運んでお辭儀をする必要は有りやあしなわ」

「然うか」

しばらくたつてから

「時に川島からその後口が懸つて来るかね」

「ちよいと懸つて来てよ」

「遇つてるのかい」

「いゝえ」

源之助は何と思つてか不愉快らしい顔をして、差俯向むいた、歌治はそれへ冠せて

「あなた、川島を如何するおつもり、あれつ切りお構ひなしなの」

「いや、然ういふ譯ぢやないけれども……今の所自分が如何して生きるかといふ差迫つた問題にばかり追立てられてゐるんだからね、川島のことなんか考へてゐる餘裕はないよ」

すると歌治はじつと思案するやうな様子を見せてから

「貴郎、いつその事態……」

「すつたら如何、私ね、近いうちに家の分看板で自前になるか、それとも此際足を洗つて何處に少くとも世帯を持つか、どの道獨立するつもりですかからね、貴郎と千代子さんだけのお手傳を私にさせて下さらないこ



と、お二人が囂氣に生活をなさるくらゐなことは、私の手で如何でもなおりますからさ、ね、然うしてそのうちに何かお始めなさるやうなことに、その方がいゝぢやありませんか、泌々と言つた。

「ホウ」

源之助は變な顔をして「誰か旦那でもついたのかから……姐さん、早いところ勘定だ、急いで」

「また然ういふことを……」

「優しく睨まへて」

「ね、さうして頂戴よ、家を一軒お持ちになるぐらゐなことは如何にかしては、千代子さんと一緒に女中一人も使つて、樂に勤めてゐらつしやればいゝわ」

「その代り家へ足踏するこ

女の白い脛を噛ちりたくはないね」

不與らしい男の態度に歌治は、それなり口を噤んで了つた、そして俯し目に悲しげな太息をついた、其處へ女中が来て源之助に囁いた、彼は憤然として

「いや、支度……なくとも

いゝ、貰ひが来たなら直ぐ歸してくれ、俺も直歸るんだから……姐さん、早いところ勘定だ、急いで」

其處に散らばつた持物を仕舞込にかゝつた、不訓な若い女中は面喰つて

「あら、如何したんでもういけませんよ、そんな野暮なことを彼仰つちあ……いえ、宜しんですのよ、お會計なんかいだ、かないつたつて……ちようど吹降り

(時) (計) と (眼) (鏡)

## 高橋時計店

精幸堂 號 路小槌才町平

木村 外科醫院  
平町五丁目橋際  
電話三〇九

### お醬油は……ヤマフル

醬油味噌  
たひら 正宗  
鯉節 食料品

鹽屋  
山崎合名會社  
福島縣平町電話營業部三醸造工場  
明治生命磐城代理店 山崎與三郎

りん病 永らく悩む人の福音

天下の名湯別府温泉で出来た無効返金責任藥

**岩別原**

全國知名新聞「朝日、東京日々、大阪毎日、富士、雜誌 推獎」講談俱樂部、主婦之友廣告乞御參照

右は岩里家古來よりの家傳秘法藥にして男女血らし慢性淋病、こしけ、濁濁の病みは不思議に止り連服するも絕對胃腸傷害なき各業であります。

尙ほ此の藥は責任速効藥で二日内服して効なき時は殘藥引換に全部異議なく返金します。

論より證據服藥した人は皆全快喜んで居ります。慢性、悪性の人は七日以上服差して下さい。慢

美本淋病治療書無代進呈、此の新聞各記入申込者に付前金申込者には送料無料、新品送藥す。

代金引換廿三錢手数料金納の事。

藥價 急性用(黒箱) 一週分 參圓  
慢性用(赤箱) 一週分 五圓

特約一 平町古鍛冶町一〇  
手販賣 阿康藥舖  
縣社ノ下(電話四四番)

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科

平南町(電話一七〇番)

大和田醫院

大塚の 學生靴!!!

耐久新製品

編上靴 六〇〇  
半靴 五〇〇

不安心なるキカイ靴より、安心得る弊店の靴を……

大塚支店製靴部  
電話七七番

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雜誌が 自由に讀める

川崎 文庫  
電六三〇番  
(申込次第規則書進呈)